

2010年8月26日

東日本旅客鉄道株式会社

総合防災訓練の実施について

JR東日本では、9月1日の「防災の日」を中心に、総合防災訓練を実施します。

総合防災訓練では、震度6強の大地震が発生したとの想定で、救助救命活動などの初動訓練を本社、支社、現業機関が連携して実施します。

訓練は以下の内容を中心に実施します。

- ・本社及び各支社等における対策本部の設置・運営訓練
- ・社員及びその家族の安否確認訓練
- ・各地区における実働訓練（救助救命訓練、避難誘導訓練、初期消火訓練等）

自治体等と連携した訓練も実施します。

訓練は以下の要領で行います。

1 日 時

2010年9月1日（水）を中心とし、各支社にて設定

2 訓練の想定

本社および東京、横浜、八王子、大宮、千葉（以下、東京圏）の各支社においては、本社対策本部の運営訓練を行います。訓練は「7時00分に三浦半島沖を震源とする最大震度7の地震が発生し、東京圏で全面的に運転中止となり、列車脱線や駅舎一部倒壊により多数の人的被害が生じている」という想定で行います。また、各駅においては、同様の想定で地震発生直後の初動対応に重点を置いた訓練を行います。

東京圏以外の支社においては、各支社管内での大地震発生を想定した訓練を行います。

3 主な訓練内容

本社対策本部の設置・運営訓練

- ・ 発災直後、本社対策本部を高崎支社に設置し、初動対応訓練を行います。
- ・ 本社対策本部に関わる社員は、東京支社に非常参集を行います。体制が整った段階で高崎支社に設置した対策本部を東京支社に引き継ぎ、運営訓練を行います。
- ・ 運営訓練では、東京圏に20箇所設置する情報連絡拠点と本社対策本部との間で、衛星回線を含めた災害時の専用回線等を使用し、被災状況の情報伝達や救助派遣指示等を行います。

安否確認訓練

- ・ 全社員を対象とし、社員及びその家族の安否確認訓練を実施します。

非常参集訓練

- ・ 本社、支社、現業機関の社員が、勤務箇所や最寄り駅等の予め定めた箇所へ非常参集を行います。

救助救命等の実働訓練

- ・ 非常参集した社員を被災現場に派遣する想定で、お客さまの避難誘導、救助救命、初期消火等の実働訓練を実施します。また、自治体等と連携した訓練も実施します。

自衛隊ヘリコプターを活用した医療チームの派遣訓練

- ・ 自衛隊の協力のもと、ヘリコプターによる医療チーム（直営医療機関の医師）の現地派遣訓練を行います。

4 主な訓練の実施箇所

各支社において、実働訓練を実施します。詳細は別紙をご参照ください。

2010年度総合防災訓練の主な実施箇所

支社	実施箇所	日時	参加数	訓練内容
東京	東京支社管内全般	9/1(水) 7:00～12:00	約2000人	三浦半島沖を震源とする最大震度7の地震発生を想定し、本社対策本部の設置・運営、情報収集訓練を行うほか、非常参集並びに社員の安否の確認情報の集約訓練を行う。
	池袋駅	9/1(水) 10:00～11:00	約200人	地震による火災を想定、駅構内及び地下改札内で負傷者の応急救護や担架による負傷旅客の搬送訓練を行う。また、消防署協力による高い所に逃げ遅れた方のはしご車による救出訓練及び煙体験などの総合訓練を行う。
横浜	横浜支社管内全般	9/1(水) 7:00～12:00	約400人	三浦半島沖を震源とする最大震度7の地震発生を想定し、安否確認訓練、非常参集訓練、救助派遣訓練及び支社対策本部の設置、運営、情報収集、伝達訓練を行う。
	横須賀駅	9/1(水) 10:00～12:30	約200人	地震の影響により、横須賀駅の駅舎が倒壊、踏切から線路内に進入した乗用車と列車が衝突したことを想定し、船舶及び列車による横須賀駅への救助派遣訓練を行う。また、現地対策本部設置運営訓練、列車からの避難誘導訓練、レスキュー隊による乗用車及び列車からの負傷者救出訓練を行う。
八王子	八王子支社管内全般	9/1(水) 7:00～13:00	約600人	三浦半島沖を震源とする最大震度7の地震発生を想定し、安否確認システムによる安否確認訓練、非常参集者による各箇所への非常参集訓練、情報連絡拠点設置運営訓練、及び情報連絡拠点から本社対策本部・支社対策本部への情報伝達訓練、支社対策本部設置・運営訓練の実施。各情報連絡拠点及び支社対策本部非常参集社員による被災想定箇所への防災自転車、巡回等による情報収集訓練、駅へ最初に非常参集した社員が受け付け業務を行う。また、八王子地区管内に現地対策本部を設置し情報伝達訓練等を実施する。
	各現業機関	防災週間期間中を含む9月24日まで	約3,400人	駅及び区所において、大規模地震に遭遇した場合先ず何をするか、初動体制訓練を実施する。
大宮	大宮支社管内全般	9/1(水) 7:00～12:00	約400人	三浦半島沖を震源とする最大震度7の地震発生を想定し、安否確認訓練、非常参集訓練、情報伝達訓練、支社対策本部設置・運営訓練等を行う。
	宇都宮駅	9/1(水) 10:00～12:00	約130人	宇都宮直下を震源とする震度6強の地震発生を想定し、消防署と合同で救出救護訓練、避難誘導訓練、応急救護所設置・運営訓練等を行う。また、地震発生に伴う火災発生を想定した消防訓練を併せて実施する。
高崎	高崎支社管内全般	9/1(水) 7:00～12:00	約400人	三浦半島沖を震源とする最大震度7の地震発生を想定し、首都圏全域が広範囲に運転中止となった。ATOS指令と連絡が取れないため、高崎支社に本社対策本部を設置した。その後、高崎支社エリアでは関東平野西端断層帯に活動が起こり、高崎支社内でも運転中止区間が広がり、列車脱線、駅舎倒壊等が発生した想定で、本社対策本部、支社対策本部及び現地対策本部設置・運営訓練、安否確認訓練、非常参集訓練を実施する。
	高崎駅	9/16(木) 9:15～11:20	約250人	高崎駅共同防火・防災管理協議会が中心となり防災訓練を実施する。高崎支社管内を震源とする震度7の地震が発生したことを想定し、被災状況確認・報告、消防署へ通報訓練、負傷者の救出・救護及び避難誘導訓練を実施する。その他、応急手当訓練、エレベーター機器取扱訓練、消火栓取扱訓練、起震車体験訓練を実施する。
水戸	水戸支社管内全般	9/1(水) 7:00～12:00	約600人	水戸支社管内を震源とする震度6強の地震が発生し列車の脱線、駅舎の倒壊、火災等の被害が発生したことを想定し、安否確認訓練、非常参集訓練を実施する。また、被災状況を想定し、消防署等の協力を得て、各地区において、お客さまの避難誘導訓練、救命救助訓練を実施する。
	水戸地区	9/1(水) 9:00～11:00	約70人	常磐線 東海駅において、地震により駅舎が倒壊、怪我人が多数発生したことを想定し、消防機関と協力して、お客さまの避難誘導訓練、救命救助訓練を実施する。
千葉	千葉支社管内全般	9/1(水) 7:00～13:00	約700人	三浦半島沖を震源とする最大震度7の地震発生を想定し、安否確認訓練、非常参集訓練、情報伝達訓練、自転車による情報収集訓練、徒歩による救助派遣訓練を行う。また、木更津駅では地震による列車脱線を想定したお客さまの降車誘導訓練を行う。
	錦糸町駅	9/1(水) 10:00～12:00	約100人	錦糸町駅構内の電留線において、お客さまの降車誘導訓練、指定避難場所までの避難誘導訓練を消防署と合同で行う。
仙台	仙台支社管内全般	9/1(水) 7:00～12:00	約2500人	宮城県沖を震源とする震度6強の地震発生を想定し、社員の非常参集訓練、安否確認訓練を実施する他、支社対策本部設置・運営訓練、支社社員の現地派遣訓練等を実施する。また、機関車の脱線を想定しJR貨物東北支社との連携訓練を実施する。支社ビル敷地内で地震体験車による地震体験対応訓練を行う。なお、駅及びその他の職場においても初動体制訓練を実施する。
盛岡	盛岡支社管内全般	9/1(水) 7:00～12:00	約1000人	三陸沖を震源とする震度6強の地震発生を想定し、社員の非常参集訓練、安否確認訓練、災害対策本部設置訓練、情報伝達訓練、救助救出・避難誘導訓練、被災地への要員派遣訓練、脱線復旧訓練等を行う。
	盛岡駅 青森駅	9/1(水) 7:00～12:00	約300人	駅舎内で負傷されたお客さまの避難救護訓練及びエレベータに閉じ込められたお客さまの救出訓練を実施する。また訓練列車が走行中に地震に遭遇し、前述運転不能を想定した訓練及び客車や保守用車脱線復旧訓練を実施する。
秋田	秋田支社管内全般	9/1(水) 7:00～12:00	約600人	秋田県北部及び青森県津軽地方で震度6強の地震を想定し、非常参集・安否確認訓練、支社対策本部設置・運営訓練、お客さまの救助救出・避難誘導訓練や支社対策本部との衛星携帯電話、映像伝送を使用した情報伝達訓練等を実施する。
	羽後本荘駅 大曲駅・東能代駅 大館駅・弘前駅	9/1(水) 7:00～12:00	約100人	東能代駅及び弘前駅において、駅間に停車した列車からのお客さま降車誘導訓練や被害情報収集訓練を行う。また、水消火器及び消火栓による放水訓練、携帯用信号炎管・発炎筒取扱訓練、ホーム上での列車非常用赤色旗の取扱訓練を実施する。
新潟	新潟支社管内全般	9/1(火) 7:00～12:00	約300人	新潟支社管内全域で最大震度7の地震が発生したとの想定で、支社災害対策本部を設置し非常参集訓練、安否確認訓練、被害情報収集、乗務員及び家族の安否確認訓練、駅間に停車した列車への支社からの応援等の訓練を行う。
	酒田、直江津、長岡、新潟の各地区	9/1(火) 7:00～12:00	約200人	現地対策本部において、非常参集、安否確認訓練、被害情報収集及び伝達訓練、駅のお客さま避難誘導訓練、駅間に停車した列車からのお客さま救済訓練を消防署(救急隊)と協力して行い、同時に支社災害対策本部との衛星携帯電話による情報連絡訓練や映像伝送システム等を使用した情報伝達訓練を行う。
長野	長野支社管内全般	9/1(水) 7:00～11:00	約2500人	長野支社管内各地で震度6強の地震が発生したとの想定で、自職場及び駅長所在駅への非常参集訓練、支社対策本部設置・運営訓練を行う。また、乗務中の社員除く全社員を対象に安否確認訓練を実施する。
	松本駅・下諏訪駅 白馬駅・小海駅 飯山駅	9/1(水) 7:00～11:00	約250人	情報連絡拠点を設置し、支社対策本部と情報連絡拠点及び被災駅との情報伝達、非常参集者の被災駅への出勤、被災想定駅においてのお客さま避難誘導、救助・応急救護及び初期消火訓練等を実施する。